

## 「 恵み 」

私たちに与えられた恵みを数えてみれば、どんな逆境にあったとしても受けているものの方が、与えるものより多いことに気づく。受けた恵みをどこかで返そうと考えたいものである。

(いのちの言葉 日野原 重明より)

夏のモクモクとした入道雲と、イワシ雲や刷毛で掃いたような雲が空に浮かび、去る季節と訪れる季節が空で混じりあうこの時季を「行き合いの空」と言うそうです。雲の形や風の匂い、虫の声、匂の食べ物など…視覚、嗅覚、聴覚、味覚、触覚と五感を研ぎ澄ますことで、季節の移ろいを感じる事が出来ます。

おいしい食べ物に心身共に満たされたり、ふっとした時に見えたきれいな景色に心を癒されたり、土や葉、花などの自然の香りに清々しさを感じることもあります。私たちの生活は、自然や生き物の恵みを受けることで支えられています。そして、それらをさらに幸せと感ずることが出来るのは、一緒に笑い合える人がいることや落ち込んだり悲しい時にそっと手を差し伸べてくれる人がいてくれることではないでしょうか。

園生活において、子どもたちは次第に友だちとの関わりを深めていきます。泣いている子にそっと寄り添い頭をなでたり、手を繋いだり、一緒に同じことをやりたいと誘ったり日々の生活や行動の中には、たくさんの温かさや幸せが溢れています。

抱きしめられることで存在や価値を認められ「愛されている」と感じられるように、より豊かな心が育まれていくように、心のつながりを大切に、優しさの連鎖となるよう気持ちに共感し、温かく見守る保育を心掛けていきたいと考えています。

クレイシュ保育園 園長 小清水 幸子

職員一同

2019年度 年主題

【ことばに満たされて～ひびきあう～】

2019年度 年主題聖句

【その人は流れのほとりに植えられた木。】

詩編 1編 3節

【 9月聖句 】

「沖に漕ぎ出して網を降ろし、漁をしなさい」

ルカによる福音書 5章 4節

【 9月主題 】

「 気づく 」

0歳

- ・保育者の祈る姿を見て神さまを感じる
- ・行動範囲が広がり、探索をする
- ・移りゆく季節に目をとめ、秋の自然に気づく
- ・子守り歌を歌ってもらい気持ちよく眠りにつく

1、2歳

- ・まわりの人のために祈ろうとする
- ・友だちにも思いがあることに気づく
- ・移りゆく季節を楽しむ



## 9月の予定表

月	火	水	木	金	土	日
						1
2 引渡し訓練	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16 敬老の日	17 身体測定	18	19	20	21	22
23 秋分の日	24	25	26	27	28	29
30 クレイシュ通信	備考 ◎引渡し訓練 16:30～17:00に実施へのご協力お願い致します。					

### 【 お願いとお知らせ 】

- ・運動遊びなどを行うため、汗拭きタオルの持参をお願いいたします。
- ・運動会は10月11日(金)に行います。詳細は後日ガイドブックをお渡しします。

### 0歳児 mer(海) 組の子どもたちの姿～



朝夕の心地よい風に、秋の気配を感じる季節となりました。運動遊びでは両足に力を込め立ち上がり、バランスを取りながらゆっくりと一步を踏み出そうとしたり、手押し車を押しながら歩いたりと行動範囲も広がり、探索活動も盛んになってきました。トンネルに近付くと、這い這いをしながら笑顔でぐるぐると覗き込み、見え隠れする友だちと「いないいないばあ」のようしながら笑い合う子、友だちを追いかけるように後に続き、嬉しそうに声を発したりする様子が見られます。

新聞遊びでは、指先で紙の端を掴みながら、少しずつ破くことやぎゅっと丸めるように力を入れることも出来るようになりました。

着替えの時には頭を出そうと服をひっぱたり、腕を袖に通そうと伸ばすようになってきました。また、給食ではスプーンを持つと皿からすくって口まで運ぶなど、自分でやろうとする姿や自分でやりたいという気持ちの表れが日々増えています。気持ちを受け止め、出来た時の喜びが味わえるよう丁寧なかかわりを心掛けています。より挑戦しようとする気持ちが芽生えるよう、個々の成長に合わせた活動を行っていきたいと思います。



### 1歳児 terre(大地)組の子どもたちの姿～

日中は夏と変わらないような暑い日もありますが、日が落ちると鈴虫の声が聴こえ、過ごしやすい日が多くなりました。

水遊びを心待ちにしている子どもたちは「楽しみだね」と友達と顔を見合わせたり、ズボンを脱いだりと意欲的に着替えを行っています。じょうろへ小さなカップで一杯ずつ慎重に、また根気よく入れる子やバケツに水を汲んで、勢いよくじょうろに入れる子もいました。そこからコップへ注ぎいれ「ジュースできた」「はい、どうぞ」と友だちに手渡す姿も見られました。ヒトデやオットセイ型の水鉄砲では、最初は上手に水を入れることが出来ずにいましたが何度も繰り返すことで、水の中でギュッと押し、手を離すと水が入ること分かり少しずつ出来るようになりました。ちょっぴり水が苦手だった子も、友だちと水を掛け合うことが嬉しくて顔に水が飛ぶことにも少しずつ平気になり笑顔が見られたりと、たくさんの成長がみられました。またペットボトルを繋げたウォータースライダーでは落ちてくる水を両手で受けとめたり、汲んでは上から流すを何度も行い水の流れる様子に興味を持ち遊んでいました。

子どもたちの何だろう？不思議だな？面白い！の気持ちを大切にしていきたいと思えます。

### 2歳児 ciel(空) 組の子どもたちの姿～

日中はまだまだ暑い日が続いていますが、朝夕のさわやかな風に秋の気配を感じる季節となりました。

今年の夏も高温注意報が発令され戸外活動に制限が入ることもありましたが、夏ならではの遊びを取り入れ楽しむことが出来、子どもたちも水に触れる心地よさや光に反射してキラキラ輝く様子に心躍らせていました。色水あそびでは、赤や青、黄色をカップに注ぎ「ジュースが出来た」「どうぞ」と友だちに手渡してみたり、混ぜることで「色が変わったよ」「ぶどうジュースになった」と変化を楽しむ様子が見られました。また、泡遊びではタライの中に入れた石鹸を泡立つように混ぜたり、両手いっぱい泡をすくっては、身体につけたり、ふーと吹いて飛ばしてみたり「ふわふわだよ」と容器に泡を集め「ケーキが出来たよ。食べて」など発想豊かに遊びました。洗濯遊びでは「いい匂いだね」とタオルやハンカチ一生涯懸命こすり合わせジャブジャブ、ゴシゴシ。きれいな水でよくすすぎ、「きれいになったよ」「これも洗いたい」と何枚も洗ったり、ギュッと絞って、パンパンと広げると紐にかけて洗濯ばさみを使い上手に干すことが出来ました。満足そうに、そして誇らしげな表情を浮かべている姿が印象的でした。自分の気持ちや感じたことを言葉で伝える様子や友だちとの関わりの中にたくさんの成長を感じる事が出来ました。

天候に合わせてながら、引継ぎ水遊びを楽しんだり、追いかっこなどの運動遊びやリズム遊びを行いながら、体調に留意し過ごしたいと思えます。

